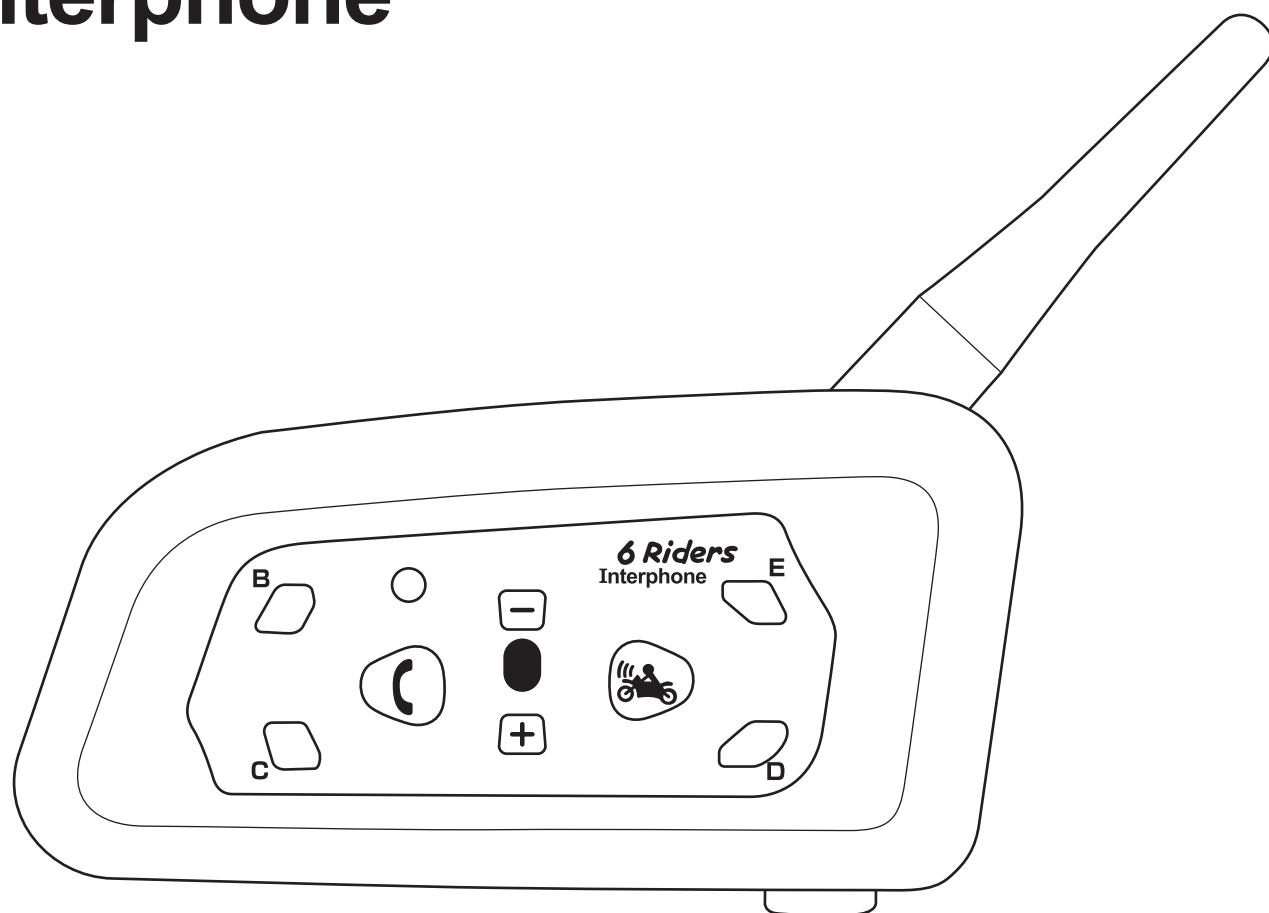


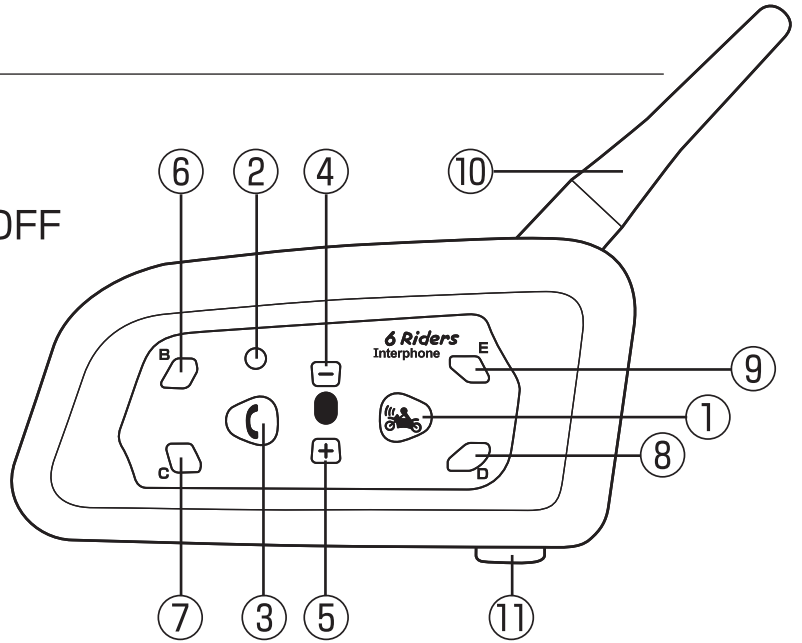
# 6 Riders Interphone



## 各部の名称

### バイクインカム本体

- ① 電源 ON / ライダー A
- ② 電源 OFF
- ③ Bluetooth デバイスと接続 / 電話 OFF / 電話リダイヤル
- ④ 音量 (-)
- ⑤ 音量 (+)
- ⑥ ライダー B
- ⑦ ライダー C
- ⑧ ライダー D
- ⑨ ライダー E
- ⑩ 受信アンテナ
- ⑪ プラグ差込口



### 付属品



⑫充電用 USB ケーブル ×1 本



⑬AC アダプター ×1 個



⑭イヤホンマイク ×1 個



⑮本体固定ブラケット ×1 セット



⑯スピーカー固定用粘着テープ付  
マジックテープ ×2 枚



⑰L 字ドライバー ×1 本

### 仕様

- ・ペアリング通話可能数：2 機
- ・ペアリング登録可能数：6 機 (V6 と同じ機種インカムとのペアリングも可能)
- ・最大通信距離：1200m (直線距離。環境により変動)
- ・使用可能時間：待機時：(待機時) 300 時間 / (使用時) 8 時間
- ・電池容量：550mA 充電時間：約 2 時間
- ・動作可能温度：-40℃ ~ 60℃
- ・本体サイズ (約)：幅 1.1cm、高さ 7.7cm、厚み 2.2cm
- ・本体機構：生活用防水
- ・ノイズキャンセラー (DSP)
- ・Bluetooth 機能 (A2DP, AVRCP, HS/HF, V3.0+EDR)
- ・携帯電話からの着信可能
- ・AC アダプター、USB 接続での充電

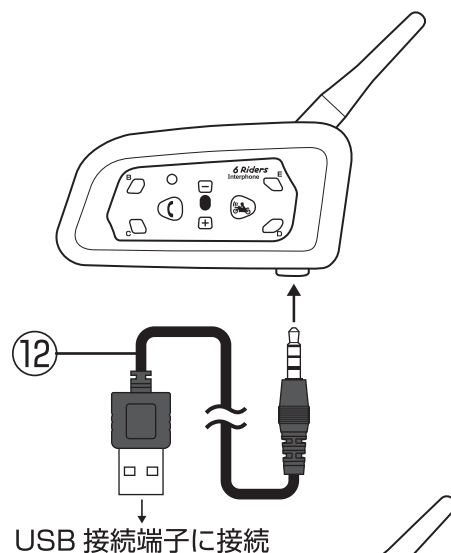
## 使い方

### 充電方法

※本製品を使用する前に充電してください。

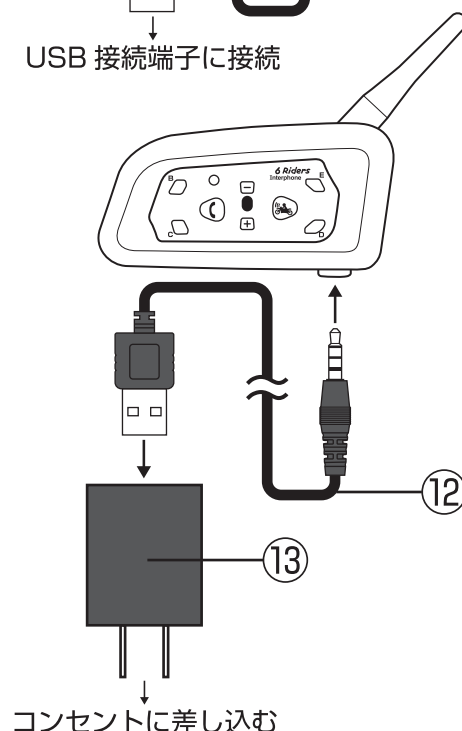
#### [A / USB 接続で充電する場合]

1. 充電用 USB ケーブルをバイクインカム本体のプラグ差込口に⑫充電用 USB ケーブル (以下⑫) のプラグを差し込みます。
2. ⑫の USB コネクターをパソコンなどの USB 機器に差し込んで充電を開始します。
3. 充電中は本体のランプが赤く点灯します。充電時間は約 2 時間です。
4. 充電が完了すると本体のランプが消えます。



#### [B / 家庭用コンセントから充電する場合]

1. 充電用 USB ケーブルをバイクインカム本体のプラグ差込口に⑫のプラグを差し込みます。
2. ⑫の USB コネクターを⑬AC アダプターの USB 端子に差し込みます。
3. ⑬のプラグをコンセントに差し込み充電を開始します。
4. 充電中は本体のランプが赤く点灯します。充電時間は約 2 時間です。
5. 充電が完了すると本体のランプが消えます。



※長時間未使用の場合、内蔵バッテリーの性能が低下してしまう可能性があります。

バッテリーをできるだけ長持ちさせるために、月に一度を目安に充電を行なってください。

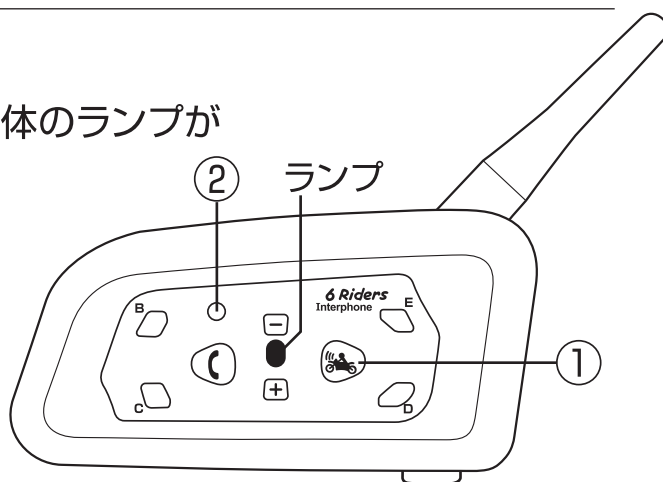
### 電源の ON/OFF

#### ■ 電源を入れる

①の電源 ON ボタンを、バイクインカム本体のランプが点灯するまで長押しします。

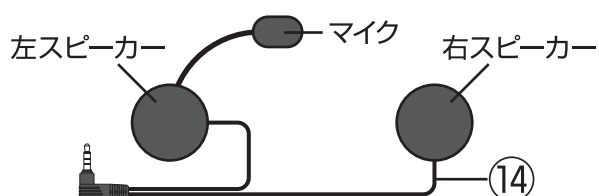
#### ■ 電源を切る

②の電源 OFF ボタンを押します。  
電源 OFF をしてもペアリングはリセットされません。

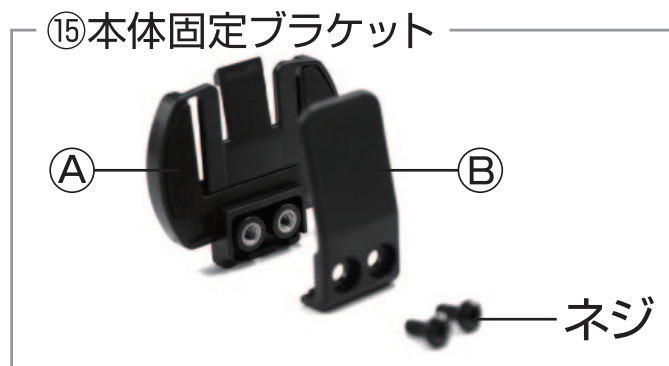


## ヘルメットへの装着

- ヘルメット装着時に両耳が来る位置に、  
⑯スピーカー固定用粘着テープ付きマジックテープ（以下マジックテープ）の粘着テープの剥離紙をはがしてお好みの位置に貼り付けます。
- ⑭イヤホンマイクのマイクが付いている方を、⑯マジックテープの左耳側に  
取り付けてください。装着時にマイクの部分が口元に来るようにしてください。

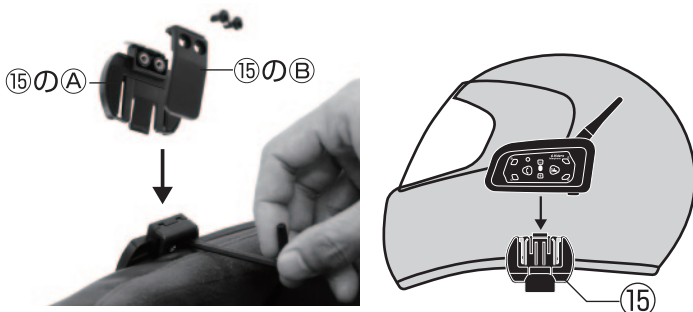


- ⑮本体固定ブラケットから  
右写真のようにネジを外します。



- ヘルメットの左側に、⑮本体固定ブラケットを取り付けます。

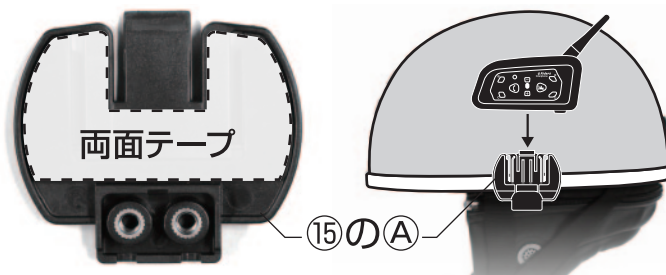
[A] ⑮のBをヘルメットの隙間に  
差し込んで取り付ける場合



⑮のBをヘルメットの隙間に差し込み、  
⑮のAをヘルメットの外側になるように  
して、⑮のAと⑮のBを挟む形で、  
付属のL字ドライバーでネジを締めます。  
⑮本体固定ブラケットを取り付けたら  
インカム本体を上から差し込みます。

[B] ⑮のAを本体差込の裏側に  
両面テープを貼り付けて  
取り付ける場合

（ヘルメットに差し込むことができない場合）



⑮のAの本体差込の裏側に  
別途の両面テープを貼り付けます。  
両面テープを付けた⑮のAを  
ヘルメット左側に貼り付けます。  
そしてインカム本体を上から差し込みます。

※[B] で取り付ける場合、両面テープは自分で  
ご用意ください。両面テープは、走行時に  
外れない程度の強力なものをお選びください。

5. インカム本体に⑭のプラグを⑪のプラグ差込口に差し込みます。

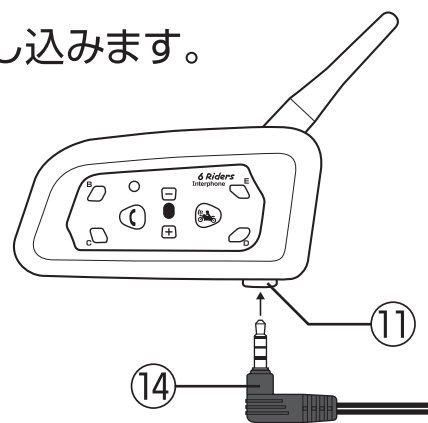
## 注意

⑭のプラグをしっかりと奥まで差し込んでください。

防滴機能向上のため、⑪のプラグ接続口が深めに設計されております。

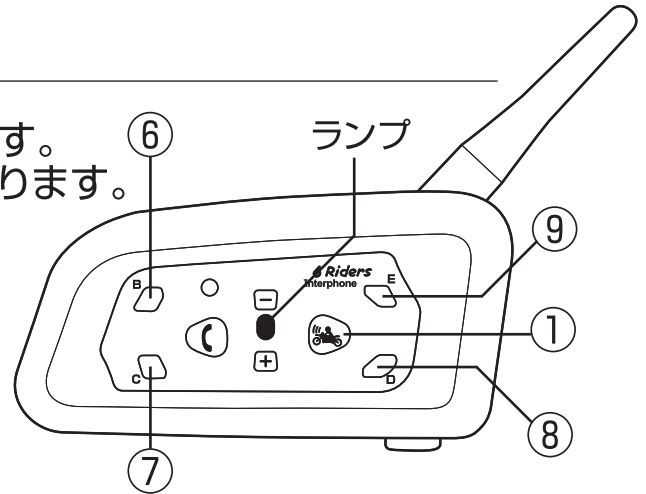
差し込みが甘かった場合、ノイズの発生・音声の不通・通話不能などの異常な状態になります。

⑭のプラグを奥までしっかりと差し直していただくことで異常が解消される場合があります。



## ペアリング方法

1. バイクインカム本体の①電源を ON にします。  
※①電源を入れるとランプが青点滅になります。
2. ペアリングする 2 台の①A のボタンを  
ランプが赤と青の交互に点滅するまで  
長押しします。  
※説明上では同じライダー番号同士のペアリングですが、  
ライダー番号が異なってもペアリングは可能です。
3. ペアリングするバイクインカムの  
一方だけを①A のボタンを短く押します。  
(ランプが青のみテンポが速い状態で点滅します)
4. 上記3で操作していない方のバイクインカムのランプが  
青のみ点滅状態(テンポが遅い状態)になった場合はペアリング成功です。
5. 残り 4 台のペアリング(⑥B ボタン、⑦C ボタン、⑧D ボタン、⑨E ボタン)は、  
上記 2 ~ 4 と同様の手順を行い、ペアリングしていきます。

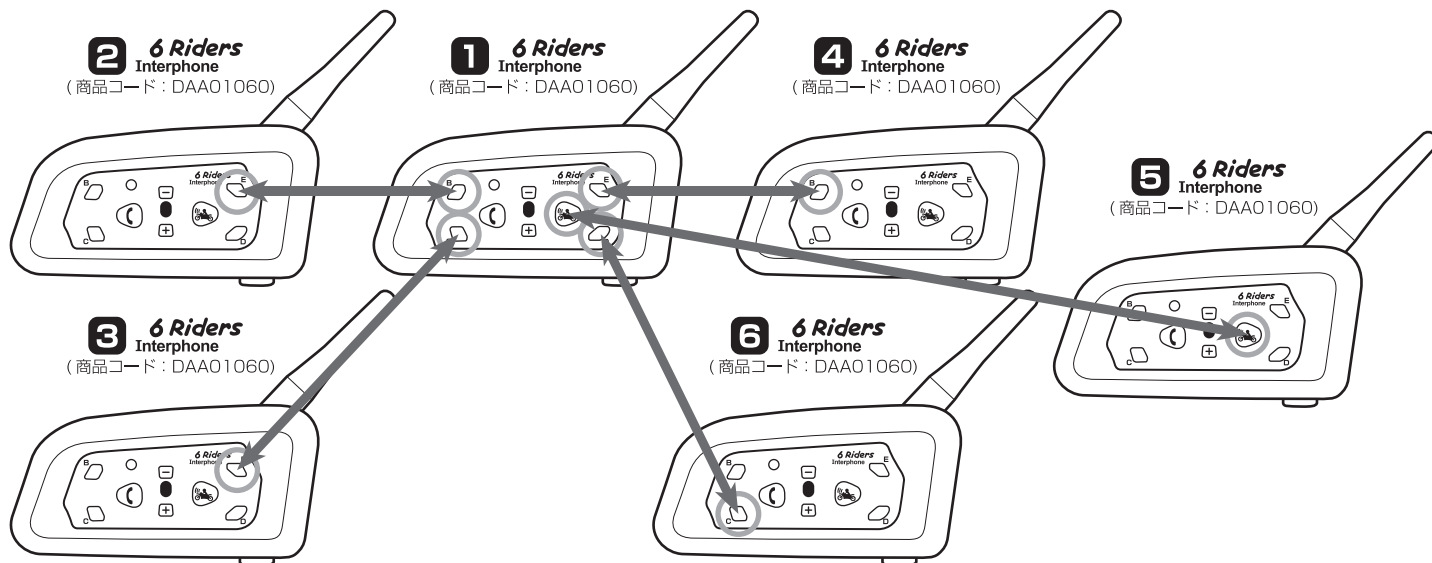


# ペアリング例

## 1. 当製品のバイクインカム 6 台接続

当製品 (商品コード:DAA01060) 同士の場合、最大 6 台接続可能です。

※当製品は、3 台間以上での同時通話はできません。



## 2. 別仕様のバイクインカムも合計 6 台まで接続可能です

上図 ① の当製品 (商品コード : DAA01060) とのペアリングは、上図の ② ~ ⑥ が下記別仕様のバイクインカムでもペアリングが可能です。



**Interphone-V2**  
(商品コード : A05A/A05B)  
※ ① 以外との通話はできません。



**4 Riders Interphone-V4**  
(商品コード : A05C)



**BT Interphone-V8**  
(商品コード : A05D)

## バイクインカム間の通話方法

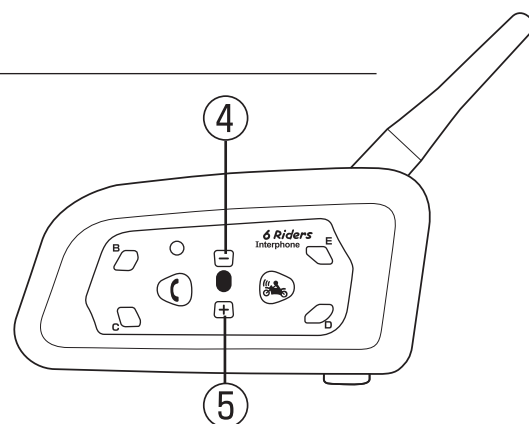
1. 通話したい相手のボタンを一方が短めに押すと、通話ができます。
2. 通話中のボタンをもう一度押せば、接続は終了します。  
または、別のボタンを押すと上記1で押した相手の通話は終了し、別のボタンの相手に切り替わります。

### 注意

- ※長めに押すとペアリングモードに戻ります。
- ※通話したい相手が別の相手と通話中の場合は接続できません。
- ※通話したい相手が接続していない状態の場合のみ接続できます。

## 通話中の音量調整

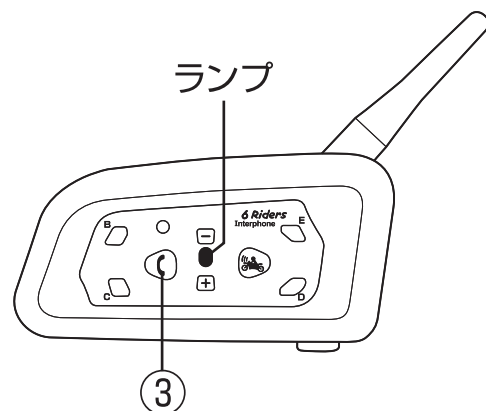
通話中の音量調整は④のボタンで小さくなり、⑤のボタンで大きく調整できます。





# Bluetooth 機能の使い方

- ※本製品と Bluetooth が搭載された携帯電話や音楽プレーヤーなどのデバイスとのペアリングを行う前に、お手持ちの携帯電話や音楽プレーヤーの取扱説明書などの Bluetooth 機能の使用方法をよく確認してからペアリングを開始してください。
- ※機種によってはペアリングがうまくできない場合もございます。



## [Bluetooth デバイスとのペアリングのしかた]

1. 携帯電話や音楽プレーヤーの Bluetooth 機能を ON モードにしてください。
2. バイクインカム本体の③のボタンをランプが赤と青が交互点滅するまで約 8 秒間長押ししてください。
3. 携帯電話や音楽プレーヤーの Bluetooth 機能が本製品を検索します。  
※機種によっては機種側から「検索」をタップする必要があります。
4. 検索が成功すると「V6」と表示されますのでタップしてください。  
※デバイスをタップするとパスワード入力が必要な場合もございます。  
必要な場合は「0000」と入力してください。



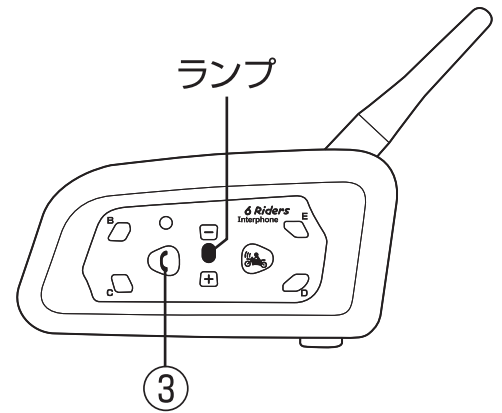
(設定例：SONY XPERIA Z5)

5. 携帯電話や音楽プレーヤー側に、ペアリングされた機器<sup>※1</sup>として登録済みとなり、本製品側のランプが青のみ点滅したらペアリングが完了です。

### [ 携帯電話の応答 / 電話モード自動切替機能 ]

携帯電話に着信があると着信音が鳴り数秒後、自動で電話モード（自動応答）に切り替わります。通話を終了するには③のボタンを押すか、相手側が通話を切ると自動で終了します。

※メーカーや機種により Bluetooth 機能が連携しない製品もございます。



また、無線会話中や音楽またはスマホアプリを聴いている場合、携帯電話から着信があると、音声は自動で携帯電話の電話モードに切り替わります。電話を切った後は、自動で切り替わる前の状態に戻ります。

### [ 携帯電話の発信 ]

携帯電話側から電話を掛けると通話ができます。

※メーカーや機種により Bluetooth 機能が連携しない製品もございます。  
※安全のため、運転中には携帯電話の発信操作をお控えください。

### [ リダイヤル機能 ]

③のボタンを約 2 秒間押すとリダイヤル出来ます。

※携帯電話のメーカーや機種により、この機能が非対応の製品もございます。  
※何かの拍子で本製品と携帯電話の同調が乱れることが稀にございますが、③のボタンを一度切って再度繋ぐと元に戻ります。

### [ 音楽プレーヤーの再生・スマホアプリの再生のしかた ]

③のボタンを押すと再生します。もう一度③のボタンを押すと停止します。

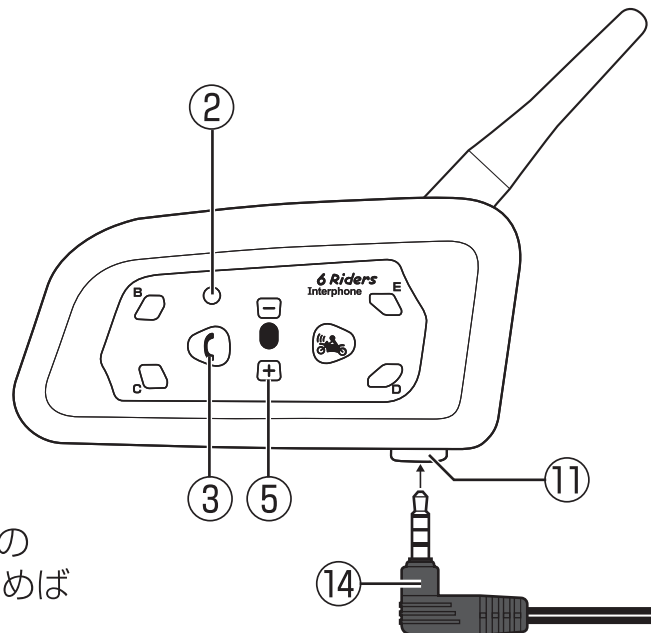
## よくあるご質問

### Q. 正常に作動しない

- A. 十分に充電をしてください。  
フル充電は約 3 時間で完了します。

### Q. 音が聞こえない

- A. 通話ボタンを押してから相手に繋がるまでに少々時間が掛かります。  
音が遠い場合は音量を⑤のボタンで上げてください。  
スピーカーの位置がズれていないかご確認ください。  
また、⑭のプラグの差し込みが甘いことが原因の可能性があるので、奥までしっかり差し込めば解決することもあります。



### Q. ピューピューと音が聴こえる

- A. マイクとスピーカーの距離が近すぎると、このような症状が出ます。  
マイクとスピーカーの距離を開けてご使用ください。

### Q. 携帯電話や音楽プレーヤー、スマホアプリ音声がか断する

- A. 電波の影響で切断することがあります。③のボタンを一回押すと再び繋がります。

### Q. 携帯電話と連携しない

- A. ほとんどの Bluetooth 機能付きの携帯電話と連携いたしますが、稀に機能しない機種もあります。  
その際繋がったとしても、会話が出来ない場合や、会話が出来ても③のボタンでの操作が出来ない場合もあります。

### Q. ノイズがある、音声が聞こえない、通話ができない

- A. こういった症状が出た場合は、⑭のプラグの再接続をお試しください。  
防滴機能向上のため、⑪のプラグ接続口が深めに設計されております。  
⑭のプラグを奥までしっかりと挿し直していただくことで異常が解消される場合があります。  
一度お試しください。

### Q. 上記の症状が改善されない

- A. 一度②電源 OFF ボタンで電源を切り、ペアリングを再度行なってください。

